



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社
 コード番号 2286 URL <http://www.havashikane.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 熊山 忠和
 (氏名) 松尾 和成

TEL 083-266-0210

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	38,167	1.9	1,193	175.7	1,138	206.2	798	146.6
27年3月期第3四半期	37,460	4.0	433	113.0	371	152.7	323	120.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,102百万円 (42.8%) 27年3月期第3四半期 771百万円 (198.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	8.96	—
27年3月期第3四半期	3.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	31,960	6,119	17.1
27年3月期	27,022	5,026	16.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 5,462百万円 27年3月期 4,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,200	3.2	550	27.7	450	0.3	300	△21.8	3.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)会計方針の変更の詳細については、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	89,100,000 株	27年3月期	89,100,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	65,569 株	27年3月期	63,866 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	89,035,118 株	27年3月期3Q	89,036,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続く緩やかな回復基調にありましたが、中国経済の減速を背景に輸出が伸び悩むなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。食品業界におきましては、新興国の需要拡大や円安などにより原材料価格の高騰が続き、メーカー各社は厳しい経営環境に置かれました。

このような状況のなか当社グループは、「第二次中期経営計画(2ヵ年経営計画)」(平成27年3月期～平成28年3月期)のもと、売上拡大戦略による収益基盤の改善と持続的な事業発展を目指してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、魚肉ねり製品や食肉加工品の販売数量増加などにより381億67百万円(前年同期比1.9%増加)となりました。損益面におきましては、売上の増加や原材料価格の高騰に対応した価格改定、コスト削減などにより営業利益11億93百万円(前年同期比175.7%増加)、経常利益11億38百万円(前年同期比206.2%増加)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、ハラル食品事業における特別損失(貸倒引当金繰入額)1億10百万円の計上などもあり、7億98百万円(前年同期比146.6%増加)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、魚肉ソーセージの主力取引先への販売強化や中国・香港への輸出拡大に努めたことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は29億70百万円(前年同期比9.6%増加)となりました。損益面においては、魚肉ねり製品の主原料であるすり身価格が高騰したことにより、セグメント損失(営業損失)は50百万円(前年同期は18百万円の損失)となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、OEM(相手先ブランド供給)取引先との連携強化に努め、ウインナーの販売数量を伸ばしたことなどにより、増収となりました。

これらにより、売上高は164億47百万円(前年同期比5.0%増加)となりました。損益面においては、増収効果や生産効率の改善によりセグメント利益(営業利益)は6億82百万円(前年同期比196.2%増加)となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、上期に価格改定を実施したことにより養魚用飼料の売上が増加したものの、ブリの販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

これらにより、売上高は171億54百万円(前年同期比0.9%減少)となりました。損益面においては、固定費の削減や鰻相場が堅調に推移したことなどによりセグメント利益(営業利益)は11億10百万円(前年同期比38.6%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は319億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億38百万円の増加となりました。

流動資産の増加(前連結会計年度末比36億78百万円増加)は、主に現金及び預金が6億96百万円、受取手形及び売掛金が28億18百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の増加(前連結会計年度末比12億60百万円増加)は、主に破産更生債権等が10億83百万円増加したことなどによるものです。

(負債及び純資産)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は258億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億45百万円の増加となりました。

流動負債の増加(前連結会計年度末比33億73百万円増加)は、主に買掛金が29億63百万円増加したことなどによるものです。

固定負債の増加(前連結会計年度末比4億72百万円増加)は、主に長期借入金が増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は61億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億93百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益7億98百万円を計上したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は17.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は損益面において好調に推移しているものの、魚肉ねり製品の主原料であるすり身の高止まりやブリ相場の低迷などが見込まれることから、平成27年5月15日に発表の通期の業績予想に修正はありません。

なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**(会計方針の変更)**

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。

また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合に関する会計基準等の適用については、企業結合に関する会計基準第58-2項(4)及び連結財務諸表に関する会計基準第44-5項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,765,256	2,461,406
受取手形及び売掛金	4,485,053	7,303,993
商品及び製品	2,059,188	1,841,478
仕掛品	1,999,134	2,017,334
原材料及び貯蔵品	1,440,658	1,713,023
その他	200,274	294,340
貸倒引当金	△9,937	△13,872
流動資産合計	11,939,628	15,617,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,738,084	3,598,548
土地	4,227,395	4,198,093
その他(純額)	1,901,721	1,991,017
有形固定資産合計	9,867,200	9,787,659
無形固定資産		
	48,741	39,794
投資その他の資産		
投資有価証券	3,340,475	3,704,972
破産更生債権等	2,817,369	3,901,058
その他	283,084	293,416
貸倒引当金	△1,274,361	△1,384,087
投資その他の資産合計	5,166,568	6,515,359
固定資産合計	15,082,510	16,342,813
資産合計	27,022,138	31,960,516
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,913	5,592,043
短期借入金	10,367,303	10,288,504
未払法人税等	60,842	157,732
賞与引当金	170,796	113,031
その他	1,845,014	2,294,685
流動負債合計	15,072,871	18,445,996
固定負債		
長期借入金	3,754,849	4,011,587
退職給付に係る負債	2,106,524	2,040,919
資産除去債務	5,930	5,930
その他	1,055,930	1,336,837
固定負債合計	6,923,234	7,395,275
負債合計	21,996,106	25,841,271

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	5,989	5,989
利益剰余金	484,740	1,282,802
自己株式	△6,545	△6,775
株主資本合計	3,899,204	4,697,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	637,055	856,656
為替換算調整勘定	2,493	7,369
退職給付に係る調整累計額	△115,883	△98,977
その他の包括利益累計額合計	523,666	765,049
非支配株主持分	603,160	657,159
純資産合計	5,026,031	6,119,245
負債純資産合計	27,022,138	31,960,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	37,460,404	38,167,871
売上原価	32,210,765	32,260,234
売上総利益	5,249,639	5,907,636
販売費及び一般管理費	4,816,547	4,713,684
営業利益	433,092	1,193,951
営業外収益		
受取配当金	54,690	55,986
その他	130,306	132,981
営業外収益合計	184,997	188,968
営業外費用		
支払利息	217,910	211,086
その他	28,330	33,210
営業外費用合計	246,241	244,297
経常利益	371,847	1,138,622
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22,707
その他	53,448	114
特別利益合計	53,448	22,821
特別損失		
固定資産廃棄損	2,881	38,808
貸倒引当金繰入額	—	110,036
その他	—	3,194
特別損失合計	2,881	152,038
税金等調整前四半期純利益	422,415	1,009,406
法人税、住民税及び事業税	65,789	186,646
法人税等調整額	1,847	△22,401
法人税等合計	67,636	164,245
四半期純利益	354,779	845,160
非支配株主に帰属する四半期純利益	31,122	47,098
親会社株主に帰属する四半期純利益	323,656	798,062

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	354,779	845,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	278,971	235,438
繰延ヘッジ損益	△985	—
退職給付に係る調整額	139,766	16,905
持分法適用会社に対する持分相当額	△800	4,865
その他の包括利益合計	416,953	257,209
四半期包括利益	771,732	1,102,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	719,266	1,039,445
非支配株主に係る四半期包括利益	52,465	62,924

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,710,710	15,662,243	17,318,302	35,691,256	1,769,148	37,460,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,996	127,034	1,198,788	1,349,818	360,014	1,709,832
計	2,734,706	15,789,277	18,517,091	37,041,075	2,129,162	39,170,237
セグメント利益又は損失(△)	△18,487	230,491	801,336	1,013,340	174,139	1,187,479

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,013,340
「その他」の区分の利益	174,139
セグメント間取引消去	28,117
全社費用(注)	△782,504
四半期連結損益計算書の営業利益	433,092

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,970,753	16,447,122	17,154,431	36,572,307	1,595,564	38,167,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,665	121,517	1,256,348	1,398,531	369,108	1,767,640
計	2,991,419	16,568,639	18,410,780	37,970,839	1,964,673	39,935,512
セグメント利益又は損失(△)	△50,626	682,627	1,110,694	1,742,696	211,149	1,953,845

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,742,696
「その他」の区分の利益	211,149
セグメント間取引消去	12,659
全社費用(注)	△772,552
四半期連結損益計算書の営業利益	1,193,951

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。